

# お知らせ

## 簡易水道の運営審議会委員を募集

簡易水道事業の運営について審議するための「簡易水道事業等運営審議会」の委員を倉淵・箕郷・榛名地域から募集します。

- ・募集人員 2人（選考）
  - ・応募条件 市内の簡易水道事業地域内（倉淵地域全域と箕郷・榛名地域の一部）に住所があり、引き続き1年以上居住する人 20歳以上の人 市が設置する審議会、協議会等の委員になっていない人 水道について関心がある人 審議会に出席できる人
  - ・任期 平成21年2月1日～2年間
  - ・申し込み 12月15日（月）までに、経営企画課（市役所18階）へ申込書を提出（郵送の場合必着のこと）。申込書は経営企画課、倉淵支所建設課、箕郷・榛名の各上下水道事務所にあります。
- 問い合わせ先 上下水道事業経営企画課（電話321-1282）

## 料金のお支払いは便利な口座振替で

料金のお支払いは、安心して確実な口座振替をご利用ください。簡単な手続きで、お客様指定の口座から自動的に料金を引き落とすことができます。

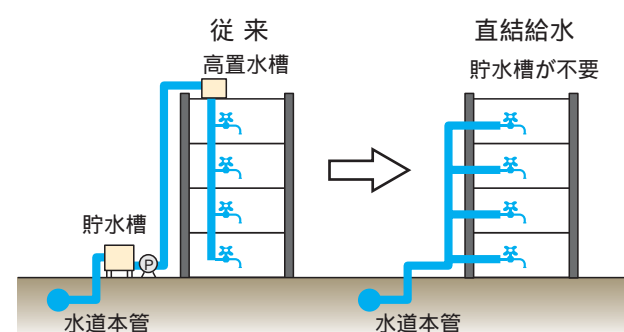
- 手続きは口座のある金融機関の窓口でできます。申し込みのときは、次のものをお持ちください。
- ・預貯金通帳
  - ・通帳に使用の印鑑
  - ・お客様番号が分かる書類（例：使用水量のお知らせ、納入通知書、領収書等）

問い合わせ先 水道局料金課（電話321-1283）

## 4階までの建物は直結給水で

水道局では、建物に貯水槽の設置を必要としない「直結給水方式」の導入を進めています。

直結給水とは、貯水槽に一旦水道水をためてから各階に給水するのではなく、管内の圧力を利用して直接蛇口に給水する



# トピックス



## 高崎・前橋の水道相互連絡管の点検を実施

10月10日、高崎・前橋の両水道局は、行政区域の境界3か所に設けている水道相互連絡管の定期点検を実施しました。水道相互連絡管は、災害や事故、湧水等で通常の給水ができなくなったとき、両市の間で互いの水道水を給水し合うために設置されています。

両市水道局の合同点検は隔年で行われ、この日は通水の確認、水質検査、バルブ開閉操作などを入念にチェックし、いずれも異常がないことを確認しました。

る方式のことで、4階までの建物に導入することができます。貯水槽の清掃、点検等が不要となりますので、経費の節減や敷地の有効利用といったメリットがあります。

直結給水を行うには、給水管の口径が25～50mmで一定の水圧が必要です。場所や用途によっては導入できない場合もありますので、事前に水道局又は指定工事業者にご相談ください。

問い合わせ先 水道局給水課（電話321-1285）

## 不審な訪問者に注意

「下水道局から依頼されました」「排水管の清掃が義務づけられました」等と言って業者が突然訪問し、「点検は無料ですが清掃が必要です」「今なら清掃費が安く済みます」と言葉巧みに勧誘されるという相談や連絡が寄せられています。

下水道局では、一般家庭の排水管清掃を義務づけてはいません。下水道局が排水管の調査等を行う場合は、事前に区長

### このような言葉には要注意...

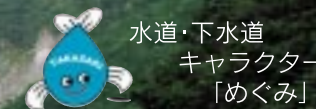


に相談したうえで、町内会を通じて回覧等でお知らせしています。怪しいと思ったときには仕事を依頼したりせず、下水道局にお問い合わせください。

問い合わせ先 下水道局維持管理課（電話321-1290）

# 水のめぐみ

第23号 平成20年11月15日



## 応募総数201点

### 水道週間・第30回水の写真コンクール

「水道週間・水の写真コンクール」には、市内外から201点の作品が寄せられました。受賞者は次のとおりです。

#### 【入賞】

高崎市長賞「一の倉沢の流れ」前野龍一  
上下水道事業管理者賞「釣人」酒井弘二  
高崎観光協会賞賞「錦秋の溪谷」小野正宏

#### 【入選】

「涼風」黛明美、「熱中」清水とも子、「今昔」高山勉、「池で遊ぶ」高橋友良、「ふれあい」田中幸男

#### 【佳作】22作品

高崎市長賞「一の倉沢の流れ」  
前野龍一さん

給水人口 340,923人 / 給水戸数 138,890戸  
水洗化人口 235,052人 / 水洗化戸数 99,286戸

平成20年  
9月30日現在

編集・発行 高崎市上下水道事業 経営企画課  
(年4回発行) 高崎市高松町35番地1  
電話 027-321-1282

ホームページ <http://www.city.takasaki.gunma.jp/soshiki/suidou/index.htm>